

整理No. 2019-17		労働災害状況調査表			
発生会社 事業所					
災害発生日時		2018年10月10日(火) 午後1:00 天候(晴) 温度(21℃)湿度(%)			
災害区分		不休災害 休業災害(3日) 完治2ヶ月			
被災者	部門	SC統括部(生産部門)		雇用形態 (正社員)、派遣、契約、その他(協力会社)	
	年齢	34歳	性別 (男) 女	勤続年数 10年	経験年数 0.5年
	傷病名	打撲による内出血からの腫れ			
	傷病部位	足(左脚、むこうずね)			
災害発生状況	①ディスペーで30分攪拌の塗料を攪拌していた際、		状況概略(写真orイラスト)		
	上昇バルブを緩くしていたのか、ディスペー			←当該のディスペーとタンク	
	がじわじわと上がっていく状態になっていた。				
	②離れた場所で、ドラム仕込みをしている時に				
	ディスペーが上がっているのに気づき、慌てて				
上昇バルブを閉めに行こうとした。					
③床に飛んでいた当該塗料の飛沫で足を滑らせ			→足をぶつけたキャスター部		
仰向けに転倒。その際全体重を乗せて蹴り上げた					
左脚向うずねをタンクキャスター上部のでっぱり角					
にぶつけて内出血を起こしパンパンに腫れ上がった					
災害発生時の対応					
腫れていたのは分かっていたが、後処理や顔料					
運搬等で、2時間ほどそのまま働いてしまった。					
災害の型※1) 3. 激突(当たる、ぶつかる)		作業の形態 (定常)、非定常、その他( )			
起因物:ディスペー、タンク		特記事項 同時進行の作業中			
原因分類	1.人的要因(man)				
	あわてた行動。 不安全行動。 危険察知不足。				
	2.物に関する要因(machine)				
	ディスペーの上昇バルブは、手動ハンドル式である。状態は見た目だけではわかりにくい。				
3.環境要因(media)					
特に無し。					
4.管理的要因(management)					
ディスペーの上昇バルブ確認、トラブル時の行動					
対策	①安全教育を実施。				
	ディスペーで攪拌する時、上昇バルブが完全に閉まっていることを指差し呼称する。				
	②機械トラブルが起こっても、周囲の状況を確認し、走ることなく落ち着いて対処する。				
③他の工場にも、事故発生について周知する。					
対策分類※2):		1-6、2-4			

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)